

令和3年11月 吉日

市野谷自治会員 各位

市野谷自治会  
会長 櫻井 孝一

指定ごみ袋の配布について

晩秋の候、皆様には、益々ご健勝のこととお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染状況は、かなり減少してきましたが第6波の不安が拭えない日々であります。感染には、十分、注意をしていきたいと思えます。

さて、流山市では、人口増加に伴うごみの減量（CO2 の削減）等を図るべく、令和4年4月から指定ごみ袋の導入を実施するとしています。

既に、10月から移行期間として指定ごみ袋による、ごみの回収が始まっております。

春秋のごみゼロ運動は、きれいなまちを目指し、お子さんと共に参加されるご家庭もあり、ごみ問題にふれる良い機会でありましたが、コロナ禍の為、残念ながら中止となりました。

そこで、令和3年度事業の環境整備の一環として、流山市が指定するごみ袋を自治会より各世帯に、下記のとおり配布することといたしました。

これを機にごみの分別について、今一度ご確認下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 配布する指定ごみ袋

- |                     |         |     |
|---------------------|---------|-----|
| ・燃やすごみ用（黒字半透明）      | 30リットル用 | 10枚 |
| 〃                   | 20リットル用 | 10枚 |
| ・容器包装プラスチック用（緑字半透明） | 45リットル用 | 10枚 |

2. 配布時期

- ・11月下旬から12月上旬

**ごみの減量（CO2削減）やリサイクル率の向上で子供たちの未来を守ろう!!**

燃やすごみ

容器包装プラスチック類 の

# 市の指定ごみ袋を導入します

令和3年10月  
販売開始

令和3年10月～令和4年3月  
移行期間

期間中は、今までの袋でも回収

令和4年4月～  
指定ごみ袋へ移行

人口とともに増加しているごみを処理するために



4つの効果

- ①ごみの減量 (CO<sub>2</sub>の削減)
- ②容器包装プラスチック類のリサイクル率の向上
- ③間違ったごみ出しの防止と集積所の保全
- ④違反ごみの抑止

Q. 指定ごみ袋はいつから使うの？どこで買えるの？

A. 10月から段階的に使用開始予定で、スーパーをはじめ、市内の小売店で販売します。

指定ごみ袋の販売は10月に開始しますが、そこから半年間の移行期間を設けます。移行期間はこれまでと同じく透明性を有する袋も使えます。令和4年4月には指定ごみ袋のごみ出しとなります。

指定ごみ袋はスーパーやホームセンターをはじめ、市内の小売店で販売します。

Q. 色々な大きさの袋があると、使いやすいんだけど...

A. 45リットル、30リットル、20リットルの3種類を作ります。

近隣市で市民が多く使っている上記の3種類とします。また、使い勝手を考慮し、結びやすいよう手提げ付きの袋を予定しています。

なお、他の袋の大きさは、引き続き検討していきます。

Q. スーパーのレジ袋や市販のごみ袋は使えなくなるの？

A. 「燃やすごみ」「容器包装プラスチック類」以外でお使いいただけます。

今回指定ごみ袋となるのは「燃やすごみ」と「容器包装プラスチック類」のみです。他は導入以降も今と同じ袋でごみ出しできます。

Q. 指定ごみ袋はいくらになるの？

A. 松戸市や柏市と同程度になる見込みです。処理費用は含まれません。

流山市の指定ごみ袋は処理費用の上乗せがなく、ごみ袋の販売までにかかる費用のみの価格です。価格は販売店ごとに異なります。

市販の袋と指定ごみ袋を比較してみると...

	45リットル (月9枚使用)	30リットル (月14枚使用)
市販袋	54円～126円	70円～140円
指定ごみ袋	81円～144円	126円～168円
月間金額の差	18円～27円	28円～56円

※4人家族(うち1人乳児)の子育て世帯を想定した試算  
※指定ごみ袋の価格は近隣市の実売価格をもとに試算

令和3年1月下旬に、市内4会場で説明会を開催しました。各会場で行った説明と同等の内容を市ホームページから映像でご確認いただけます。

また、広報ながれやま令和3年2月11日号で特集を組み、指定ごみ袋について、4ページに渡って説明しています。ぜひご覧ください。

市ホームページへのリンク

